

## 【今回のスローガン:「33人全員が心燃やす運動会」の達成に向けて】

通勤時に大村湾(青き真珠のすむ海)の様子を目にします。いつからか「おや、波が高いぞ。」とか「今日は穏やかななあ。」とか…、チェックをしていることに気がきました。今日も「べた凧」でした。「弓形に続く線路」が見えてくると「さあ、がんばろう!」と気合を入れたり、海のように「穏やかな一日でありますように…」と願ったりしています。

先週から、運動会の練習が本格化しています。熱中症対策として、基本的に気温の低い時間帯(1・2時間目)に実施しています。今年度も赤・白・青の三色対抗で競い合います。3名の6年生が、それぞれのチームの団長として各色のメンバーを引っ張ってくれています。14日(木)の応援練習の時、団長さんが「大きな声を出して!」と告げると、5年生が、「そうそう、もっと頑張ろう!」とフォローをします。下級生も団長さんや5年生の言葉に「はい!」と言ったり、うなずいたりしていました。また、3年生が、1年生に立ち位置や振り付けのアドバイスをする場面もありました。私は、ほんの数分間、子供たちの様子を覗いていたのですが、主体的に高みを目指す姿勢は、とても感動的でした。他の色のチームも6年生を中心に話し合う様子が観られました。きっと、同じようなやり取りが繰り返されていたはずで、異学年(1~6年生)集団での縦割り活動の意義を再確認しました。特に、チームをまとめる6年生に係る負担はかなり大きなものです。ビッグイベントの成功に向かって練習や準備、本番の頑張りを通して、トライ&エラーを繰り返しながら、「日々、一歩前進」を積み重ねています。学校のリーダーである3人の更なる成長が楽しみでたまりません。

本校の運動会は、入学・進級して間もない5月に開催する点や、一人当たりの競技・演技数が多い(徒競走・ダンス・玉入れ・綱引き・リレー・応援合戦・大草太鼓等)ことから、ある程度の出来栄でよし!と捉えています。「輝く笑顔」で思いっきり取り組んでいる姿を目標としています。子供たちで決めたスローガンにある「心燃やす」姿をぜひ、御覧いただきたいと思ひます。御家族や地域の皆様方の、温かい拍手や声援が子供たちの大きな励みとなるはずで、す。



どの色も団長さんを中心に、いろいろな場面で話し合いが行われています。

## 【田植えに向けて…】

今年度も「大草塾」の事業として、「米作り体験」を予定しております。5月8日(金)には、学校運営協議会の富永会長様と奥様の指導のもと、種もみを植えました。そして、一昨日、被せておいたシートを外してみると、種から鮮やかな緑色の苗(7cm位)に育っていました。「おっ!」と声が上がりました。やっぱり、本物を実際に目にするインパクトは、非常に大きいと感じました。

6月6日(土)に計画されている「田植え体験活動」に向けて、学校田では、地域コーディネーターの橋本様と塾長の木下様、莉緒奈さんのお父さん、卒業生の廣戸様が草刈りや、田んぼの奥にある溝の掃除、田起こしなどのお世話をしてくださっております。お忙しい中に御協力いただき本当にありがとうございました。5・6年生で世話をしている苗が順調に育ち、子供たちと保護者、地域の皆さんと行う「田植え」を通じた交流を、とても楽しみにしております。



種もみの変化に気付き、興味深く苗を観察していました。

## 【家庭学習について】

「学力は、高いに越したことはない!」と捉えます。子供たちの選択肢や可能性が広がるからです。14日(木)に「自学タイム」を実施しました。この時間は、子供たちに、学習することの大切さや、家庭学習(宿題や自主学習)の進め方について指導する時間です。研究主任の岩永が、スライドを提示しながら、「目安の時間」や「自主学習」のコースと具体的な内容について説明をしました。保護者の皆様には、この時の資料を昨日の安心メールで送付しております。ぜひ、参考にさせていただきたいと思ひます。共通理解の中で、継続や工夫改善につなげていきたいと思ひます。



## 【創立150周年記念行事コーナー】

記念行事の一環として、5/24(日)の運動会の日、「ドローンによる空撮」を計画しております。11時30分~12時の予定です。できるだけ多くの方々に参加いただきたいと思います。どなたでも、参加できますので、お誘い合わせのうえお越しください。※雨天の場合も延期はありません。室内(体育館)で、写真撮影を行います。

5月に入ってから、150周年記念行事開催に係る寄付金が寄せられています。先日も副島東西園地区自治会長・菅原野副地区自治会長が、各自治会からの寄付金を学校(実行委員会事務局)まで届けていただきました。また、本校にゆかりのある卒業生等の個人様や近隣の企業・事業所様からも御厚志を頂戴しております。皆さんのお心遣いを大切に受け取り、子供たちのため、学校のため、大草のためになるように使わせていただきたいと思います。